

2026 2 | 7 sat. 3 | 22 sun

# 史料を

「令和7年度企画展（アーカイブズ展）」  
史料を集め、伝え、そして編む

— 東京大学

史料編纂所の  
過去と現在 —

史料学協創センター開設記念

同時期開催 集まれ!! 歴史館のかくれた仲間たち

主催…茨城県立歴史館、東京大学史料編纂所 特別協力…株式会社ワコム

休館日…月曜日（祝日の場合はその翌日）

入館料…一般390円（330円）／満70歳以上200円（170円）

※（内）は20名以上の団体料金。入館無料…高校生以下／身体障害者手帳、

療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、指定難病特定医療費受給者証を

お持ちの方と付き添いの方1名 ※会期中、予告なく変更する場合があります。

茨城県立歴史館

IBARAKI PREFECTURAL ARCHIVES AND HISTORY MUSEUM

<https://reishikan-ibk.jp/>



【関連行事】

◎全3回連続講演(①～③共通)

時間|14:00～15:30

定員|150名(事前申込制・要入館券)

①史料を集めてつなげる

-実隆公記・言継卿記を手がかりに-

開催日|2月11日(水・祝)

講師|末柄 豊氏(東京大学史料編纂所・史料学協創センター長・教授)

②常陸が天下をゆるがし信長をうごかす

-絹衣相論と史料編纂所所蔵史料-

開催日|2月22日(日)

講師|金子 拓氏(東京大学史料編纂所・教授)

③『倭寇図巻』を読む

開催日|3月7日(土)

講師|須田 牧子氏(東京大学史料編纂所・准教授)

◎全2回ワークショップ

①和綴本の作成を体験するワークショップ

日時|2月23日(月・祝) 10:30～12:00、13:30～15:00

講師|高島 晶彦氏(東京大学史料編纂所・技術専門職員)

山口 悟史氏(東京大学史料編纂所・技術専門職員)

定員|中高生20名(事前申込制・保護者の参加可)

※午前の部・午後の部それぞれ10名ずつ

②影写・模写の技法を体験するワークショップ

日時|3月14日(土) 13:30～15:00

講師|宮崎 肇氏(東京大学史料編纂所・特任研究員)

村岡 ゆかり氏(東京大学史料編纂所・技術専門員)

定員|中高生20名(事前申込制・保護者の参加可)

関連講座 はじめての古文書体験講座

日時|2月15日(日) 13:30～15:00

講師|畑山 周平氏(東京大学史料編纂所・助教)

定員|20名(事前申込制) 小学4年生～高校生(保護者の参加可)

展示解説

日時|2月11日(水・祝)、2月22日(日)、3月7日(土)

担当|当館展示担当者および東大史料編纂所員

会場|第3展示室(要入館券、※申込不要)、各日10:30より開始

日曜歴史館

時間|各日14:00～15:30、高校生以上

定員|150名(事前申込制)

2月8日(日)『礪川役日記』にみる水戸藩附家老中山家

担当|沼澤 佳子(当館研究員)

3月1日(日)『源氏物語』と常陸

担当|飛田 英世(当館資料調査専門員)

事前申込方法

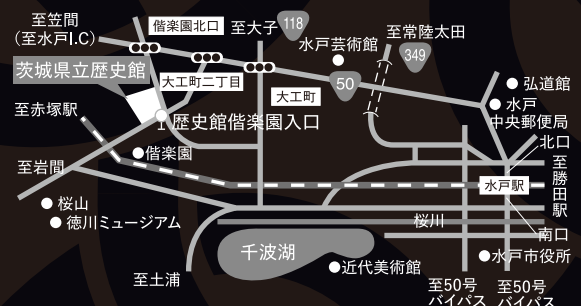
ホームページ申込フォームまたは往復はがき

※『連続講座』及び『日曜歴史館』は来館での申込も可能

※展示解説以外はすべて当館講堂で行います

※詳細は当館ホームページをご確認ください

交通のご案内 ◎茨城交通バス(水戸駅北口4番のりば)「桜川西団地」行きなど  
偕楽園方面行き乗車約10分、「歴史館偕楽園入口」下車、徒歩2分  
◎常磐自動車道水戸インターから約7km、車で15分



[Instagram]



[YouTube]



[X]



[ホームページ]

「令和7年度企画展(アークイブズ展)」  
史料を集め、伝え、そして編む

# 東京大学 史料編纂所の 過去と現在

## 史料学協創センター開設記念

東京大学史料編纂所は、  
明治維新までの史料(古文書・記録など)を  
研究する機関です。

当館と初の共催となる本展では、  
「島津家文書(国宝)」などの  
所蔵史料の展示に加え、  
その仕事や役割について、  
最新の動きも交えて紹介します。



### 第1章

#### 史料編纂所の至宝

史料編纂所が所蔵する国宝・  
重要文化財をはじめとする代表的な  
史料を紹介します。  
とくに全国はじめての展示となる  
「信長自筆書状」と「羽柴秀吉起請文」は  
必見です。

### 第2章

#### 茨城ゆかりの史料

史料編纂所と歴史館が所蔵する  
茨城県ゆかりの史料を紹介します。

### 第3章

#### 史料学協創 センターの 新しいこころみ

新センターでは、これまでの  
史料編纂所の蓄積と  
デジタル技術を用いて  
新しい史料学に取り組んでいます。  
本章では、その一端をお示しします。

#### 初展示

動物絵画  
薬材禽獣御吟味  
被仰出候始終覚書  
(部分)(史料編纂所蔵)



船舶、人物絵画  
ロシア使節レザノフ来航絵巻(部分)(史料編纂所蔵)

羽柴秀吉起請文(史料編纂所蔵)



江戸大地震之図(国宝、史料編纂所蔵)

同時期  
開催

#### 集まれ!! 歴史館のかくれた仲間たち

2月7日(土)～3月22日(日)

当館が近年収集した考古及び美術・工芸資料を中心に、その一端をご紹介します。